



LOGOS ブッシュクラフトフルタング・ナタ No.83005021

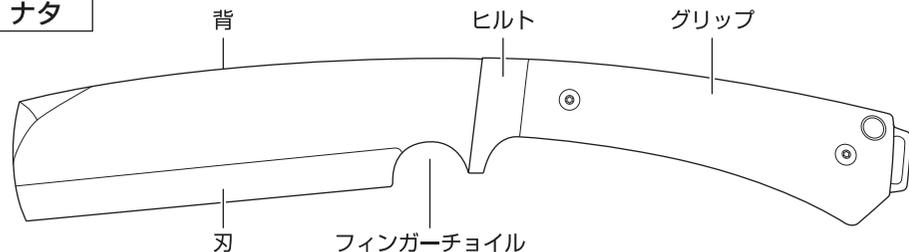
この度は、本商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に、この説明書をよく読んでください。
また、事故やけが、器具の破損などを防ぎ、安全に正しくご使用いただくために、
注意事項は必ずお守りください。
この取扱説明書は、大切に保管してください。

取扱説明書

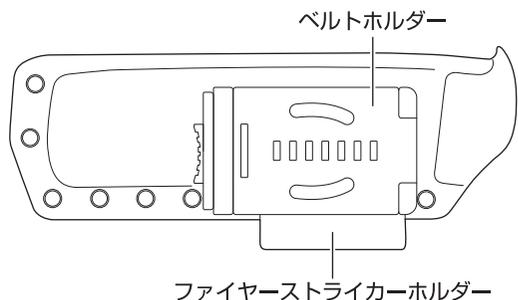
■ご使用前に パーツ類の破損などがないか確認する。(破損が見つかった場合は使用しないでください)

■各部の名称

ナタ



シース



- ・正当な理由なく刃物を携帯することは、銃刀法および軽犯罪法で禁止されています。
- ・本製品の使用時以外は、十分に梱包し、直ちに使用できない状態を持ち運んでください。
- ・キャンプサイトなどでの使用や携帯に関しては、利用する場所のルールに従ってください。
- ・本製品は必ず自宅に保管してください。自宅外での使用後は、車内への置き忘れや、カバンやポケットからの取り出し忘れなどに十分ご注意ください。

- ※出荷時、刃には保護ビニールがついています。剥がしてからご使用ください。
- 剥がし跡が気になる場合は、アルコールなどで拭き取ってください。
- ※ご使用に伴い、本体(刃を含む)やシースに出し入れの際の擦り跡が付きます。(検品時点で擦り跡が付いている場合もありますが、問題なくご使用いただけます)
- ※ファイヤーストライカーホルダーには、別売のファイヤーストライカーセット(No.81064225)を収納できます。ファイヤーストライカーの削れ具合によっては、差し込みがゆるくなる場合があります。
- ※シースは、成型時に加熱するため、個体によっては表面にテカリやシワが入っている場合があります。あらかじめご了承ください。

使用上の注意 ●事故やけが、器具の損傷を防ぐため、次の事項を必ず守ってください。



けが、破損のおそれあり

- 安全に使用し、事故やけがに十分注意する。
- 必ず滑り止め付きの手袋を着用する。
- 使用するときは、周囲(特に刃の方向)に人がいないことを確認する。
- 子どもが使用する際は、必ず大人が使用方法を指導する。また、子どもから絶対に目を離さない。
- 子どもの手の届かないところに保管する。



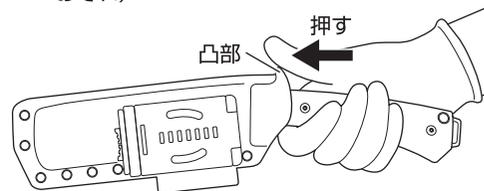
破損のおそれあり

- 火や熱湯など、高温にさらさない。
- ナタが濡れたときは、乾いた布などで水分を完全に拭き取る。
- 十分に乾燥させてから、湿度の低い冷暗所で保管する。

ナタの抜き差し

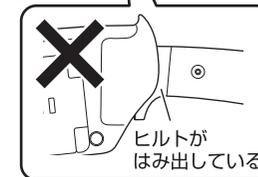
■シースから抜くとき

- グリップを確実に握り、親指の腹でシースの凸部を押してずらす。(無理に引き抜くと、勢いよく刃が飛び出すおそれ)



■シースに納めるとき

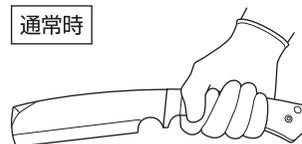
- ヒルトが完全に隠れるまで、確実にシースに差し込む。



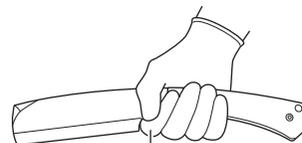
Point

●持ちかた

通常時



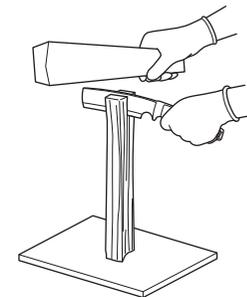
細かい作業をするとき



フィンガーチョイルに指をかける

●バトニング(薪割り)の注意点

- ・金属製のハンマーなど、木以外のものでナタを叩かない。
- ・刃の背部分以外は叩かない。(ヒルトより前の部分を叩く)
- ・薪の下に頑丈で安定した木製の台などを置き、薪が割れた後にナタで地面を叩かないように注意する。
- ・直径約12cm以上の太い薪(刃体の長さより太い薪)は割らない。
- ・節がある薪は割らない。(割りにくく危険なため)



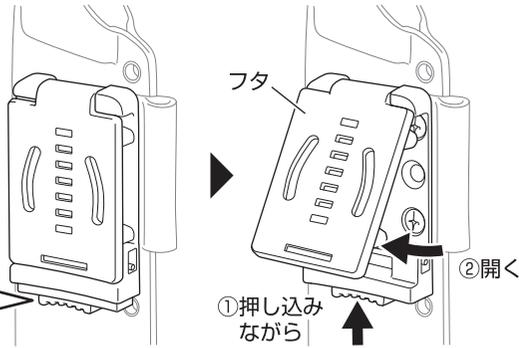
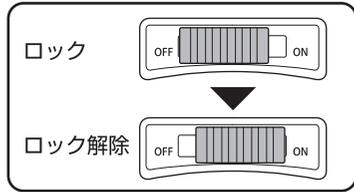
※使用後は、ナタを必ずシースに収納してください。

続きは裏面を見てください。

シースの装着

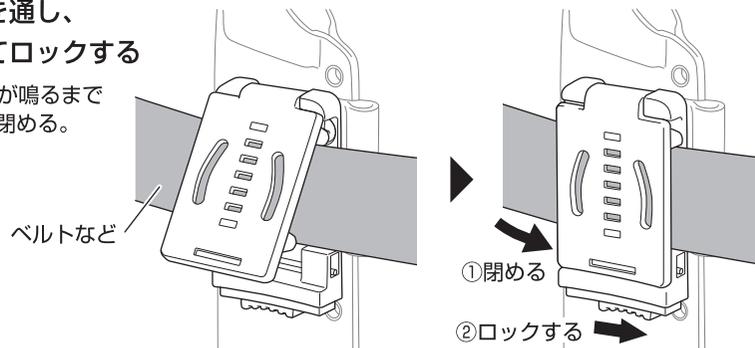
1 ベルトホルダーのロックを解除して、フタを開ける

- ロックを「ON」側にスライドし、押し込みながら開く。



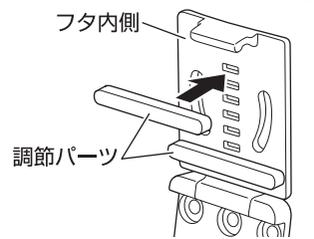
2 ベルトなどを通し、フタを閉めてロックする

- 「カチッ」と音が鳴るまでフタを確実に閉める。



Point

- お手持ちのベルトなどの幅に合わせて、フタ内側の調節部分を抜き差しすることで、位置や数を調節できます。
- 調節部分を取り外したままにする場合、無くさないようにご注意ください。

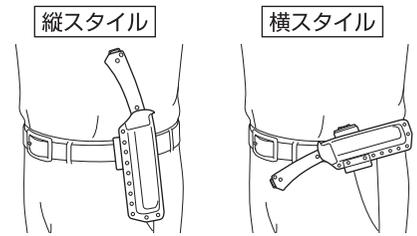


お手入れ

- 使用後は、乾いた布などで水分や汚れを拭き取ってよく乾かしてください。(木のヤニなどの汚れが残っていると、製品を劣化させる原因になります。汚れは確実に拭き取ってください)
- その後、シースに収納し、風通しの良い冷暗所に保管してください。
- 長期間使用しない場合は、金属部(刃、グリップ側面を含む)に刃物用の油を薄く塗り、シースに収納して保管してください。数か月に1度はお手入れをしてください。
- 刃は、市販の砥石で砥ぐことができます。
- 本製品には錆びにくい材質を使用していますが、定期的にお手入れを行ってください。

ベルトホルダーの位置変更

- ベルトホルダーの取り付け位置によって、シースの装着方向(横スタイル/縦スタイル)や位置(体の右側/左側)などを自由に変えることができます。
- ベルトホルダーとシースの穴の間隔がかみ合えば、シースのどこにでも取り付けることができます。
- ねじを締めたり緩めたりするときは、裏側のナットを指で押さえながら行ってください。

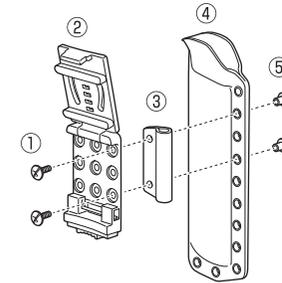


- ねじを締め過ぎない。(パーツが破損するおそれ)
- ねじは一度にきつく締めず、2か所を仮締めして位置を固定する。

■縦スタイル ※出荷時はこの向きで取り付けられています。

取り付け順:

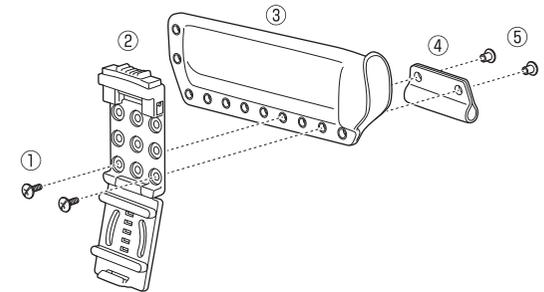
- ①ねじ
- ②ベルトホルダー
- ③ファイヤーストライカーホルダー
- ④シース
- ⑤ナット



■横スタイル

取り付け順:

- ①ねじ
- ②ベルトホルダー
- ③シース
- ④ファイヤーストライカーホルダー
- ⑤ナット



※上図は体の左側に装着する場合のものです。

右側に装着する場合は、図と反対向きに取り付けてください。

- 最新の情報は商品ページをご覧ください。
- 廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。
- 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

商品ページ▶

